

学校教育目標（具体目標）

- ・健康でたくましい子
- ・豊かな心、思いやりのある子
- ・よく考え、学び合う子



柏っこ

令和6年度
第3号

学校だより

令和6年6月5日
海老名市立柏ヶ谷小学校
校長 石井 友紀
電話 046-231-1630

遠足に行きました！



5月20日（月）：3年生 はまぎん子ども宇宙科学館

はまぎん子ども宇宙科学館は、知的好奇心を刺激するパズルや、科学や宇宙への関心を高められるブースが盛りだくさん。特に、宇宙飛行士の行うトレーニングが疑似体験できる宇宙トレーニング室が、子どもたちには大人気でした。昼食前には、プラネタリウムで満点の星空と臨場感あふれる宇宙を体感し、昼食後は再びグループ活動で館内へ。あっという間の4時間でした。（青山）

5月22日（水）：2年生 新江ノ島水族館



着いてすぐ、みんなでイルカショーを見ました。イルカの迫力あるジャンプに大盛り上がりでした。その後、グループごとに相談をしながらコースを決め、興味ある生き物を見てまわりました。大水槽の前やクラゲコーナーで、夢中で見ている子どもたちの目は、とても輝いていました。（教頭）

21日（火）は4年生の遠足でした。8時20分ごろ、元気に出発していった4年生でしたが…箱根に到着しているはずの9時45分ごろ、付き添いの先生から学校に「まだ綾瀬にいます」という電話連絡がありました。大渋滞に巻き込まれてしまったため、体調や活動内容と時間を考えて、この日の遠足は中止としました。4年生は7月12日（金）に、もう一度箱根遠足を実施する予定です。

声に出して読むこと～音読のススメ～ ことばの力を育てるために



文章を声に出して読む「音読」。音読には、さまざまな良い効果があると言われています。

効果①語彙力・文章力の向上

声に出して文章を読むことで、漢字の読み方や意味、文章の流れや文の切れ目を考えながら読むことが必要になるため、自然に語彙や知識が増え、文章構造を把握する力がつくことが期待できます。

効果②読解力・会話能力の向上

文章を目で追い、声に出し、自分の耳で聞くことで、視覚と聴覚の両方が刺激され、文章理解が進みます。また、音読を繰り返し行うことで自然な発声に慣れて、人と話すことへの苦手意識が薄まり、会話能力の向上につながります。

他に「ストレスの軽減」「読書好きになる」「やる気が出る」などの効果もあるそうです。音読の宿題が出されたら、ぜひ聞いてあげてください。最初から上手に読むことが目的ではないので、つかえても読み間違えても叱らずに。そして、すぐに何か一言ほめてくださるとありがたいです。よろしくお願ひします。



第1回学校運営協議会



5月18日（土）に、第1回学校運営協議会が開催されました。「学校運営協議会」とは、自治会など地域の方やPTA、学校応援団の方など、柏ヶ谷小学校にかかわりのある方々にお集まりいただき、学校のことや子どもたちの様子、地域の課題などについて話し合う会議です。

まず、令和6年度の学校運営方針をお伝えし、委員の皆様からご意見をいただきました。話題になったのは、言語活動、たてわりグループ活動、そして不登校対策などです。これからの未来を生きていくために、プレゼンテーション能力は大切とのご意見をいただきました。自己表現をする力を身につけるためにも、「音読」に取り組んでほしいと思います。

続いて、社会に開かれた教育課程について協議しました。学校応援団、図書ボランティア、シニアクラブ・ゆめ倶楽部、そしてPTA（保護者）の皆様と、学校はたくさんの方に支えられています。それぞれのお立場から、学校との現在のかかわりをご紹介いただきました。さらにつながりを強くしていくためにどうすればよいか、今後も継続して協議していく予定です。